

# 若者にとって魅力とやりがいある業界に向けて！

## 「青経連新体制のスタート」

栃木県建設業協会 青年経営者連合会

### ■ 「青経連」総会、設立20周年記念講演の開催



挨拶する小林青経連会長



祝辞を述べる谷黒協会長



【新執行部】左から  
山中慎太郎（副会長）、菊池祥一（会長）  
本田圭佑（副会長）、岩澤賢典（幹事長）



京都サンダー(株) 代表取締役 新井恭子様

令和4年6月13日、栃木県建設業協会青年経営者連合会（青経連）の通常総会が、宇都宮東武ホテルグラウンデで開催されました。まず、小林青経連会長より、「コロナ禍の中、約3年ぶりに会員参加による総会を開催することができました。また、今年は役員改選期であり、会長として2年間の任期を無事に全うできたのは、会員皆様のご協力のおかげです。」と挨拶がありました。

続いて、来賓の谷黒協会長から、「協会は来年1月に設立100周年を迎え、11月11日の記念式典をはじめ、青経連にお願いする建設フェスタなど、数々の記念事業を計画しています。青経連の皆様方には、当協会の事業への引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。」と祝辞がありました。

議事では、令和3年度の事業として、小学生等に建設業の魅力とやりがいをPRする「総合学習支援活動」や「献血活動」のほか、建設業が抱える諸課題の解決に向けて「栃木県の土木事務所との意見交換会」を行ったことを報告しました。続けて、令和4年度の事業計画として、「建設フェスタ」の実施と「栃木県との意見交換会」、「栃木県建設業協会の事業」と「全国・関東建設青年会議の各種活動」に引き続き協力していくことを説明しました。

なお、本年は、役員改選期であり、新執行部として、会長に菊池祥一氏（山本建設(株) 宇都宮支部）、副会長に本田圭佑氏（(株)本田工務店 那須支部）、山中慎太郎氏（(株)山中組 下都賀支部）、幹事長に岩澤賢典氏（岩澤建設(株) 足利支部）が選出され、新執行部を代表して、菊池新会長から、「小林会長への2年間の感謝の言葉と今後の活動の抱負」が述べられました。

総会後には、青経連設立20周年を記念しての講演会が行われました。講師には、京都サンダー(株)代表取締役の新井恭子様をお迎えし「ITとコミュニケーションで現場を支援する新しい職域建設ディレクターの可能性」をテーマに講演が行われ、講演後の質疑応答では、参加者から活発な質問が寄せられていました。